

【質疑応答】

- **集会場等のインターネット環境はどういう状況になっているか。**
→現状整っていないので、無線でやってもらうやり方であれば。共有部・専有部でインターネットいれていかなきゃという話はあるが、現時点ではまだ整っていない。
- **集会場は教室で使われていると聞いたが、現在は各個人で予約したりできるのか、予約方法は？無料なのか有料なのか。**
→予約可能。管理人がいるのでそこに申込。教室には月単位で予約してもらっている。
使用料は教室で1時間300円（集会室①②：1時間300円、談話室：1時間100円）
- **各物件の空室の状況。だいたいどのくらい空いているのか。**
→全体として5%前後の空室率。オクトスは戸数が多いので、大体平均5戸前後～10戸だが、繁忙期による。
シーブリーズ、ヒルズ南戸塚は駅から遠いため、空き目立つ時期がある。
レガートたまプラーザ、ルピナスは年間でいっても2～3戸。
- **賃貸の居住支援の取組は？**
→居住支援の窓口を横浜市と実施している。
実際にセーフティーネット住宅とよばれる住宅はシーブリーズ、ヒルズ南戸塚で登録している。
このような物件数は10に満たないが、登録はさせていただいている。
高齢者向け地域優良賃貸住宅も管理しているので、できる限り制度が終わった時にそちらにシフトしましょうという働きかけをしている。
今回の実証実験の中では高齢の方にぜひ入っていただきたいが、なかなか難しい部分がある。
今回は若い方、一般の住宅向けに進めさせていただいてる。
高齢者を軽視しているわけではなく、今回の取組以外では横浜市と連携して進めているということで理解いただきたい。
- **日本の人口構成から少子高齢化、高齢者の安全性はどうなっているのか。**
- **鍵預かり等あると思うが、フロントとのかかわりはあるか。**
→基本的に高齢者が済む住宅（高賃貸）には、緊急通報サービス入っていただいている。
身元引受人がいない方には契約料を払っていただき、そのようなサービスを利用していただく。
あまり推奨はしていないが、住んでる建物内で仲良い方同士がいるので、できる限りそこで話をしながら片方が病気になって連絡がつきにくい等の場合は、その方が連絡してくれるとかそういう連携はしている。
- **賃貸の年齢層があると思うが、構成によって取組かわってくるのではないかと考えている。**
→今回は一番多い事例をあげて30～40代。
層を全部見たいということがあれば今回の実証実験に限ってご提示可能。
ファミリータイプの住宅が多いので大体その層が多い。
- **集会室管理人に申し込むと言っていたが、こちらの管理人は住宅供給公社の方？マンションごとの自治会とかそういうのが存在している？**
→管理人は住宅供給公社で契約している人。
自治会に関しては存在するところとしないところがある。
シーブリーズに関しては住民の意向で自治会を解散させた。
オクトスは物件に自治会が存在、ルピナスは地域の自治がある、住宅数が少ない物件は自治会に管理していただく等物件ごとに異なる。

- **集会室のドアはどのようなタイプ？**

→オクトス市ヶ尾は集会室①は引き戸。集会室②は鍵がかからない格子状の扉、その奥に襖タイプの引き戸がある。談話室は扉がついている。
ヒルズ南戸塚は住宅の一部、玄関タイプで入ってもらうことも。

- **鍵がかからない状態なのは、それはそれで問題ない？**

→鍵がかかっていなくても使う場合は予約してもらっている、管理人も目の前で監視している。

- **原状復帰可能なら鍵をつけたりすることも可能？**

→可能。

- **宅配ボックスない物件は玄関前に置き配になっている？**

→ルピナスはオートロックで玄関前に。
原則受け取りだけど現状おそらく玄関前におかれている。

- **エントランスで電源とれるかとか説明をお願いできれば。**

→実証実験に限って言えば検討の余地はある、場所やどれぐらいのものをおくか等ご相談。

- **エントランスのドアは夜間で完全閉じる？管理人が施錠するのか誰でも入ってこれる？**

→基本は住宅に直結するので未施錠、オクトスの集会室以外はエントランス空いている状況。夜間も出入り可能。

- **今回住んでいる住居の方にアプリでなにかやろう等の場合、募集をかけたなり案内したりは公社につないでいただき話してもらうのか？**

→入居者への内容の調整はお願いするが、何かあったら怖いので、公社が間に入って契約の内容等を相談。

今回は採択した企業の内容を書面でまとめて配り、関心持ってくれた住民へアンケートを行い、アンケート結果を加味したうえで世帯を選定。前段のおつなぎの調整はやるが、デバイス等の使い方は企業が説明する。

- **費用について、企業側がもつ？**

→実証実験される企業に負担いただく。

-----スケジュールや募集要項に関して

- **審査の主体は横浜市？**

→建築局、経済局、住宅供給公社

- **途中や終わった後展示会や発表会は予定している？**

→展示会は今予定していない、セミナー形式で成果報告会はやっている。

- **これらの内容についてホームページへの掲載はある？**

→記者発表等するので、そのタイミングで公表。

- **各物件の実施期間の定めはある？**

→2025年3月末

- **効果測定。なにをもって効果があったかという指標はあるのか？**

→全体で決めはない。データをとることができればいい、メリットがあればいいみたいなものはある。
環境関連は1、2週間やっても効果分からないことあるので、申請にどのくらい効果検証したいのかを記載しておいていただけるとよい。
水平展開ができることも基準になるので、対象となるサービスの特性を踏まえてご提案いただければ。